

一般国道468号 首都圏中央連絡自動車道 (横浜湘南道路) よこはましゅうなんどうろ

1. 概要

横浜湘南道路は、「首都圏中央連絡自動車道」の一部をなすとともに、神奈川県「かながわ交通計画」において、また、横浜市の「横浜市中期政策プラン」においても幹線道路として位置付けられている。

本道路は、既に事業化されている「さがみ縦貫道路」「高速横浜環状南線」や供用中の「新湘南バイパス」と一体となって自動車専用道路のネットワークを形成し、広域的な交通の円滑化を図るとともに、地域交通の交通分担を適正化し、国道1号等の交通混雑の緩和を目的に計画された道路である。

平成12年7月に都市計画決定され、以後、測量・調査・設計及び用地買収を進め、平成17年6月から一部区間で工事に着手している。

平成18年度は、引き続き調査設計を進めると共に、用地買収及び立坑工事を推進する。

2. 計画内容

所在地：よこはましきかえくたやちよう 横浜市栄区田谷町～かながわけんふじさわしじょうなん 神奈川県藤沢市城南

(高速横浜環状南線～新湘南バイパス)

延長：7.5km

構造規格：自動車専用道路(第1種第3級、設計速度80km/h)

